

市民生活部

部次長
相原
雅人



座右の銘
「自分にできることしかできない」

経歴

1992.4	採用(総務部付) 地域生活課	2010.4	港管理組合総務部 総務課庶務係 係長
2000.4	保健福祉部介護保険課 主事	2011.4	港管理組合総務部 総務課 課長補佐
2001.4	保健福祉部介護保険課 給付係 主事	2014.4	市民生活部国保課 課長
2004.4	財政部財政課 主事	2016.4	財政部管財課 課長
2007.5	財政部財政課 主査	2018.10	市民生活部 次長

業務内容について

市民生活部は、その名のとおり市民に近い組織で、住民の転入・転出や国保、後期高齢者医療、町内会、交通安全、消費者の安全安心のほか、災害対応、出張所、市民ホール建設を担当しています。現在は市民ホールの建設に重点を置いて取り組んでいます。

市民ホールを建設し、維持管理していくにあたって、税負担を少しでも減らすこと、同じ負担ならより良い施設になることを目指し、どのように整備したら良いのかを考えています。

市民の皆様幅広く、長く愛される、普段から足を運びたいような施設を目指しています。

仕事・私生活の両立について

仕事も私生活もバランス良く取り組まないとどこかに歪が出てしまいます。今はなかなか休みが取りにくい分、休みはできるだけ予定を入れて出掛けるようにしています。そうしないと1日中ソファでごろ寝、単なる引きこもりになるので。

健康のためにもストレス解消にも適度な運動を意識してするようにしています。(ケガが心配ですが) 様々な想いをボールに込めて・・・



イクボスとして心掛けていること

イクボスって何でしょうね？
育児参加に理解があるとかないとか正直よくわかりません。
育児参加だからということではなく、何事に対しても普段から応援してもらえるような姿勢で取り組んでいること、応援できる体制であることが大事だと思っています。(余談ですね)

イクボスと関係ないかもしれませんが、普段から心掛けていることは、同じ職場で働く仲間として、仕事の進捗状況や悩み、時にはプライベートなことでも、まずはしっかり話を聞くことですかね。それと、ダラダラ残業することは避けようと心掛けています。



後輩へのメッセージ

まずは、仕事の面から。若い職員を見ていると、資料作り、プレゼン能力に長けていると感じています。(うらやましい限りです。)

そうした能力に加えて必要なことは、業務の根拠を理解すること、何かをすることによって起こるであろうことを想像すること、それに対応することでしょうか。

根拠というと堅苦しいですが、こどもに戻った気持ちで、自分の仕事に対して「なんで？」「どうして？」と自ら問い、答えを探してみてください。何事も一歩一歩積み重ねが大事です。(自分への戒めも含めて書いてみました。)

それから、私生活で活動の場がないという方は、市役所でもさまざまな体育部、文化部の活動をしていますので、きっかけのひとつとして利用してみてください。

総合政策部協働・男女平等参画室

室長
宮嶋
紀子



座右の銘
「笑う門には、福来る」

経歴

1980.4	採用(総務部付) (社教)青少年課	2009.4	保健福祉部介護福祉課 主査 スポーツ生涯学習部青少年課 健全育成係 係長
1985.4	総務部総務課	2012.4	スポーツ生涯学習部青少年課 課長補佐
1989.5	契約課	2013.4	スポーツ生涯学習部青少年課 課長
1993.4	(社教)公民館	2014.4	市民生活部男女平等参画課 課長
1996.4	住民課 主事	2018.4	総合政策部 協働・男女平等参画室 室長
2001.4	総務部研修厚生課厚生係 主任主事		
2003.6	総務部研修厚生課厚生係 主査		
2006.5	保健福祉部介護保険課 主査		

業務内容について

市民と市がともにまちづくりを行っていく市民自治の推進や市民の声を聴く広聴業務、一人ひとりが性別や年齢等を超えて生きやすい社会を目指す男女平等参画の推進、まちの国際化を目指すための業務

仕事・私生活の両立について

大学生の双子がおりますが、子育て中は、夫とともに、両親や兄弟の援助、職場の理解を得ながら何とか両立することができました。当時は、子育ては、母がするものと気負っていましたが、色々な人に助けをもらうことにより、気持ちに余裕が生まれ、家族にも仕事にも良いことにつながったと思っています。



イクボスとして心掛けていること

- ①職員自身の健康、家族の健康を最優先にすること。
- ②子育て中の職員には、今しかできない経験を楽しんでもらうこと。
- ③人を傷つける言葉は、発しないこと。
- ④職員の発想を大切にすること。
- ⑤職場内の風通しを良くすること。



後輩へのメッセージ

市役所の仕事は様々な分野がありますが、どの仕事も生活に密着しています。他人のことではなく、自分の住むまちの「自分のこと」と捉えて業務に当たって欲しいと思います。そのためには、地域や家族との時間を大切にして色々な経験を積むことが重要であり、豊かな人生を歩むことにもなります。職場内でのコミュニケーションを積極的に行い、チームで仕事も他の生活も楽しめるように心掛けてください。